

地産地消と食育、県の情報発信に関するアンケート

実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
広聴広報課	2018年04月23日から 2018年05月07日まで	1155	857	74%

今回は、農林水産部フードイノベーション課と戦略企画部広聴広報課からのアンケートです。

フードイノベーション課では、三重県産の農林水産物とその加工品をより多くの方々に知っていただく「みえ地物一番の日」キャンペーンにより、地産地消運動を推進するとともに、地産地消や農林漁業体験などの取組を通じて、食に関する知識や判断力を養う「食育」にも取り組んでいます。これらの取組に活用するために、三重県産の食品への満足度や食育への関心などについてお聞きします。（Q1～Q8までの8問です。）

また、広聴広報課では、三重県広報紙「県政だより みえ」や三重県データ放送「暮らしの便利帳」、三重県のホームページ、テレビ・ラジオや新聞など、さまざまな広報媒体を活用して、県の情報を発信しています。

このうち、三重テレビ（7チャンネル）において、「県からのお知らせ」、「イベント」、「県の相談窓口」情報を配信している三重県データ放送「暮らしの便利帳」については、平成31年3月末で現在の放送契約が満了することから、その後の情報発信方法について検討を進めているところです。今後の情報発信方法策定の参考とするため、日頃皆さんが県の広報（情報発信）について感じていることや、県の情報の入手方法などについてお聞きします。（Q9～Q16までの8問です。）

ご協力をお願いします。

■ Q1 三重県産食品の購入について

はじめに、フードイノベーション課からお聞きします。

あなたは、食品を購入する場合に、三重県産の食品を意識して購入していますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	857	
意識している	147	17.2%
どちらかといえば意識している	444	51.8%
どちらかといえば意識していない	169	19.7%
意識していない	97	11.3%

■ Q2 生鮮物について 1

三重県産の食品への満足度などについてお聞きします。

あなたは、三重県産の生鮮物（青果物、魚介類、米、肉等）に対してどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	857	
満足している	252	29.4%
どちらかといえば満足している	533	62.2%
どちらかといえば満足していない	64	7.5%
満足していない	8	0.9%

■ Q3 生鮮物について 2

Q2で、あなたがそう感じた理由を3つまで選んでください。

合計	857	
----	-----	--

味、鮮度、栄養などの品質	579	67.6%
量（世帯構成にあっているか）	35	4.1%
パッケージデザインや商品の説明のわかりやすさ	41	4.8%
地元のものへの安心感	661	77.1%
食べやすさ、料理への使いやすさ	44	5.1%
価格、またはお値打ち感	245	28.6%
入手しやすさ、種類など品揃え	297	34.7%
環境への配慮	67	7.8%
その他	31	3.6%

■ Q4 加工食品について 1

あなたは、三重県産の加工食品（三重県産の食材を利用した加工食品）に対してどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	857	
満足している	115	13.4%
どちらかといえば満足している	610	71.2%
どちらかといえば満足していない	113	13.2%
満足していない	19	2.2%

■ Q5 加工食品について 2

Q4で、あなたがそう感じた理由を3つまで選んでください。

合計	857	
味、鮮度、栄養などの品質	425	49.6%
量（世帯構成にあっているか）	40	4.7%
パッケージデザインや商品の説明のわかりやすさ	77	9.0%
地元のものへの安心感	591	69.0%
食べやすさ、料理への使いやすさ	113	13.2%
価格、またはお値打ち感	209	24.4%
入手しやすさ、種類など品揃え	298	34.8%
環境への配慮	40	4.7%
その他	40	4.7%

■ Q6 「食育」について

「食育」※についてお聞きします。あなたは、「食育」に関心がありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

※「食育」とは、心身の健康の増進と豊かな人間形成のために、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。その中には、規則正しい食生活や栄養バランスの

とれた食事などを実践したり、食を通じたコミュニケーションやマナー、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けたり、自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることが含まれます。

合計	857	
関心がある	305	35.6%
どちらかといえば関心がある	399	46.6%
どちらかといえば関心がない	129	15.1%
関心がない	24	2.8%

■ Q7 日本型食生活について

「日本型食生活」※についてお聞きします。あなたは、「日本型食生活」という言葉をご存じでしたか。あてはまるものを一つ選んでください。

※「日本型食生活」とは、昭和50年代ごろの食生活のこと。ごはんを主食としながら、主菜・副菜に加え、適度に牛乳・乳製品や果物が加わった、バランスのとれた食事です。

合計	857	
知っていた	222	25.9%
言葉を聞いたことはあるが、内容までは知らなかった	225	26.3%
知らなかった	410	47.8%

■ Q8 バランスよく食べることについて

あなたは、主食（ごはん、パン、麺類などの料理）、主菜（魚介類、肉類、卵類、大豆・大豆製品を主材料にした料理）、副菜（野菜類、海藻類、きのこ類を主材料にした料理）の3つを組み合わせる食べることが、1日に2回以上あるのは週に何日ありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	857	
ほとんど毎日	370	43.2%
週に4～5日	214	25.0%
週に2～3日	187	21.8%
ほとんどない	86	10.0%

■ Q9 県が提供している情報の入手手段について

ここからは、広聴広報課からお聞きします。

はじめに、県が行っている広報全般に関してお聞きします。

あなたは、三重県が提供している情報※をどこから得ていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

※三重県が提供している情報とは、県の計画・政策・財政、募集案内、催し物案内、研修案内、各種統計、県有施設の案内、官公署の事務手続き方法等に関する情報のことです。

合計	857	
三重県広報紙「県政だより みえ」	629	73.4%
三重県データ放送「暮らしの便利帳」（三重テレビで「d」ボタン）	39	4.6%
三重県のホームページ	138	16.1%
新聞広告「広報みえ（みえだよりプラス）」等	196	22.9%

三重テレビの県広報番組「県政チャンネル～輝け三重人～」(金曜日22時15分～)	52	6.1%
F M三重の県広報番組「三重県からのお知らせ」及びF M三重・東海ラジオ・C B CラジオでのラジオCM	102	11.9%
新聞の報道記事やテレビ・ラジオのニュース	282	32.9%
ポスターやチラシ	152	17.7%
メールマガジン「みえエクスプレス」	9	1.1%
ソーシャルメディア (Facebook、Twitter、Instagramなど)	61	7.1%
その他	11	1.3%
特に情報は得ていない	87	10.2%

■ Q10 県が行っている広報活動（情報発信）に対する実感について

あなたは、県が行っている三重県広報紙、三重県データ放送、三重県のホームページ、テレビ・ラジオ、新聞などのさまざまな広報媒体を活用した広報活動（情報発信）は、十分に行われていると思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	857	
十分行われている	36	4.2%
ある程度行われている	472	55.1%
あまり行われていない	192	22.4%
行われていない	34	4.0%
どちらともいえない	123	14.4%

■ Q11 得たいと思う県の情報の入手状況について

あなたは、得たいと思う県の情報を入手できていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	857	
十分入手できている	18	2.1%
概ね入手できている	404	47.1%
あまり入手できていない	324	37.8%
まったく入手できていない	24	2.8%
入手したい県情報は特になし	87	10.2%

■ Q12 得たいと思う県の情報について

Q11で、「あまり入手できていない」「まったく入手できていない」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたは、具体的にどのような県の情報を得たいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	348	
県の計画、政策に関すること	113	32.5%
県の財政に関すること	61	17.5%

イベントなどの催し物案内	261	75.0%
県有施設の利用に関する案内	154	44.3%
補助金申請や展示会出展などの募集案内	141	40.5%
暮らしに関する県の相談窓口の案内	118	33.9%
官公署の事務手続き方法等に関する情報	84	24.1%
各種研修や試験に関する案内	71	20.4%
各種統計の情報	37	10.6%
その他	14	4.0%

■ Q13 「県からのお知らせ」「イベント」「県の相談窓口」情報入手に活用したい媒体について1

ここからは、現在、三重県データ放送「暮らしの便利帳」で配信している情報に関して、お聞きします。
 あなたは、「県からのお知らせ（安全・安心に関する情報、県の開催する講座や試験などの情報）」、「イベント（県や市町が開催するイベント情報）」、「県の相談窓口（県が開設している医療、児童虐待、消費生活などの相談窓口）」に関する情報をどの媒体で入手したいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	857	
広報紙や定期刊行物（各機関・施設等が定期的に情報発信のため発行しているものや地域の情報等が掲載された無料の情報誌）	482	56.2%
ホームページ	377	44.0%
ソーシャルメディア（Facebook、Twitter、Instagramなど）	171	20.0%
ポスターやチラシ	221	25.8%
新聞（県の出す広告、記事等による報道）	313	36.5%
テレビ（県の広報番組、県の出すCM、ニュース等による報道）	273	31.9%
テレビのデータ放送	60	7.0%
ラジオ（県の広報番組、県の出すCM、ニュース等による報道）	126	14.7%
メールマガジン	84	9.8%
その他	11	1.3%
「県からのお知らせ」、「イベント」、「県の相談窓口」に関する情報は特に得たいと思わない	36	4.2%

■ Q15 「県からのお知らせ」「イベント」「県の相談窓口」情報を入手する際の重要度について1

あなたは、「県からのお知らせ」、「イベント」、「県の相談窓口」に関する情報を入手する際に、どのような点が重要だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	857	
----	-----	--

情報の量や、種類が多い	176	28.5%
情報が新しい（情報の更新が早い）	491	57.3%
情報の内容がわかりやすい、見やすい	645	75.3%
情報を手元に残すことができる	165	19.3%
積極的に取りに行かなくても、情報が入手できる	377	44.8%
情報がどこで（何で）入手できるかわかりやすい	213	24.9%
情報をスマートフォンなどを使って、いつでも入手できる	288	33.6%
その他	16	1.9%

各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。
All Rights Reserved, Copyright(C)2006.Mie Prefecture